



「礼節」 「勉学」
「練習」 「勤労」

日は好日

吉野東中学校
生徒指導部
令和6年5月10日(金)

思いやりと感謝で「幸せの花」を咲かせよう。



昔、ある所に、地獄と極楽の見学に出掛けた男がいました。最初に、地獄へ行ってみると、そこはちょうど昼食の時間でした。食卓の両側には、罪人たちが、ずらりと並んでいます。「地獄のことだから、きっと粗末な食事に違いない」と思ってテーブルの上を見ると、なんと、豪華な料理が山盛りにならんでいます。それなのに、罪人たちは、皆、ガリガリにやせこけている。「おかしいぞ」と思って、よく見ると、彼らの手には非常に長い箸が握られていました。恐らく1メートル以上もある長い箸でした。罪人たちは、その長い箸を必死に動かして、ご馳走を自分の口へ入れようとするが、とても入りません。イライラして、怒りだす者もいる。それどころか、隣の人が箸でつまんだ料理を奪おうとして、醜い争いが始まったのです。

次に、男は、極楽へ向かいました。夕食の時間らしく、極楽に往生した人たちが、食卓に仲良く座っていた。もちろん、料理は山海の珍味です。「極楽の人は、さすがに皆、ふくよかで、肌もつややかだな」と思いながら、ふと箸に目をやると。それは地獄と同じように1メートル以上もあるのです。「いったい、地獄と極楽は、どこが違うのだろうか？」と疑問に思いながら、夕食が始まるのをじっと見ていると、その謎が解けました。極楽の住人は、長い箸でご馳走をはさむと、「どうぞ」と言って、自分の向こう側の人に食べさせ始めたのです。にっこりほほ笑む相手は、「ありがとうございます。今度は、お返しますよ。あなたは、何が好きですか」と、自分にも食べさせてくれました。男は、「なるほど、極楽へ行っている人は心掛けが違うわい」と言って感心したという話です。同じ食事を前にしながら、一方は、俺が俺がと先を争い傷つけあっています。もう片方は、相手を思いやり、相手から思いやられ、感謝しながら、互いに食事を楽しんでいます。どちらが幸せかということは明らかなことです。自分さえよければでは、幸せになれません。一人ぼっちになってしまいます。幸せの花は、相手(他)と自分との間に咲くからです。

部活動で人間性を高めよう。



《部活動の意義》

体力や技能の向上を図る目的以外にも、異年齢との交流の中で、生徒同士や生徒と教師等との好ましい人間関係の構築を図ったり、学習意欲の向上や自己肯定感、責任感、連帯感の涵養(かんよう)に資するなど、生徒の多様な学びの場として、教育的意義が大きい。(運動部活動の在り方に関する総合的なガイドラインより)

1. 社会性が身につく
2. 忍耐力が身につく
3. 達成感を得られる
4. 身体を鍛えられる
5. 勉学以外の可能性を見出すことができる
6. ストレスを発散できる
7. 同じことに興味がある友だちができる
8. 時間の有効利用ができる

どんな力が
身につく?

【吉野東中学校部活動】

野球	陸上
サッカー	男子ソフトテニス
女子ソフトテニス	男子バレーボール
女子バレーボール	男子バスケボール
女子バスケボール	バドミントン
剣道	吹奏楽
美術	演劇

生徒会保健部長桜井さんによる挨拶



部活動発足式 5.1(水)

【5月生活目標】

『いじめが起こらない雰囲気をつくろう』

- ・言葉遣いに日頃から気をつけ、相手を傷つける言葉にならないようにしましょう。
- ・教室内の整頓し、落ち着いて過ごせる雰囲気をつくろう。
- ・服装の乱れは心の乱れです。気がついたらお互いに注意し合おう。

【雨天時の登校について】

- 5月後半の天気予報を見てみると、梅雨時期前ですが、雨予報が多く出ているようです…。雨天時の登下校には、いつも以上に安全面に気をつけましょう。
- ・雨靴での登校は可です。ただし、体育等で使用する場合がある場合には、運動靴を持参するようにしましょう。
 - ・雨が強い時には、体育服(ジャージ)での登校は可です。ただし、登校したらすぐに制服に着替えます。